

令和5年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価
(及び地域公共交通計画の評価結果) 概要 (全体)

下呂市地域公共交通会議 (岐阜県下呂市)

平成18年12月27日 設置

平成31年 2月12日 下呂市地域公共交通網形成計画策定
(計画期間：平成30年4月～令和7年3月)

令和 6年 1月19日 令和5年度評価結果送付

◆下呂市の概要

●総面積851.21km²:9割が山林、市中央を南北に流れる飛騨川に沿って国道41号、JR高山本線が通り、国道256、257号が東西に通じている。JR駅8駅、路線バス事業者1社、タクシー事業者2社が営業

●人口29,545人(R5.11.30現在:現網形成計画策定時2025年(令和7年)に29,783人と想定)

年少人口2,865人、生産人口14,623人、老年人口12,057人(65~74:4,840人・75~:7,217人)

◆下呂市地域公共交通網形成計画の目標と方針

1)将来像:いつまでも市民の笑顔がつづく持続可能な公共交通の確保

2)基本:①広域及び市内の拠点相互と地域間をつなぐ

方針 公共交通網を形成する。

②地域特性にあった多様な交通手段・運行形態により持続可能な公共交通を構築する。

③市民ニーズに応じて、柔軟な方法で交通サービスを提供する。

④地域づくりの中で多様な施策を進める。

3)目標:①市内外に行きやすい公共交通ネットワークをつくる。

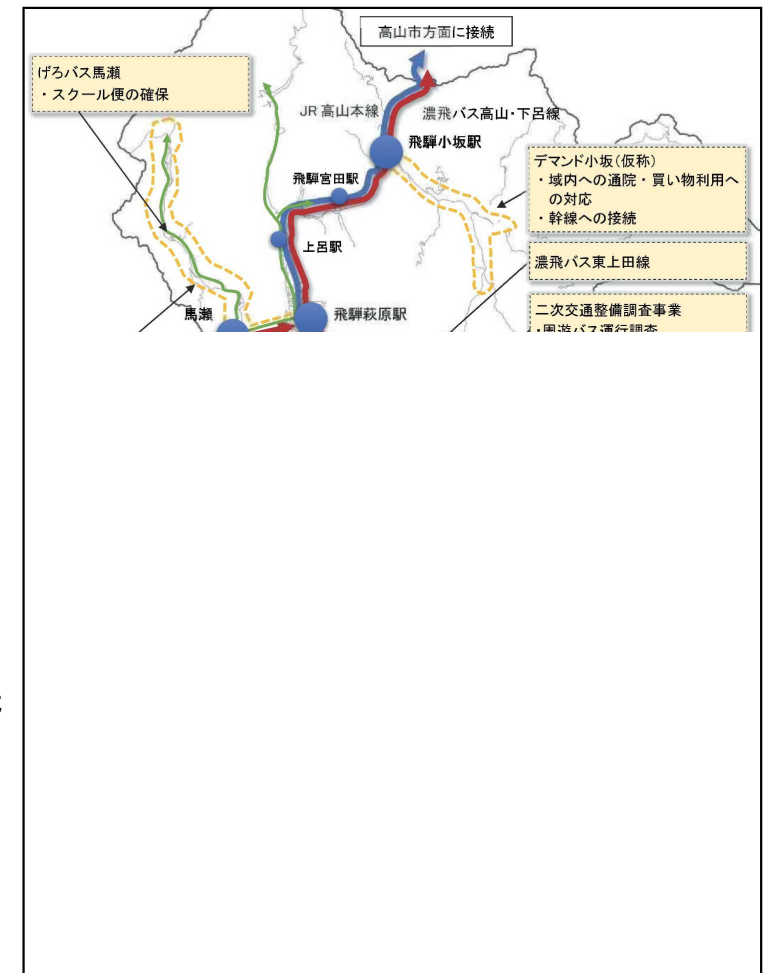
②市民が利用しやすい公共交通とする。

③関連分野(福祉・教育・観光施策)との連携を強化する。

④地域特性に応じた運行形態を検討する等、地域住民・関係者(行政・社協・民生委員等)が一体となり、公共交通の維持・確保を図る。

4)重点事業:①支線交通の運行形態の見直し

②まめなカー(福祉乗合タクシー)のサービス維持



＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

下呂市(区町村)地域公共交通計画の評価等結果(4年4月～5年12月)

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
市内外に行きやすい公共交通ネットワークをつくる	幹線交通の運行維持・向上、支線交通の運行形態の見直し	既存データの整理	JR：片方向21便 濃飛バス：下呂高山線片方11便 計画策定時を維持し達成している。	現状維持できるよう交通ネットワークの検証、改善に取り組む	
市民が利用しやすい公共交通とする	まめなカーのサービス維持、支線交通の運行形態の見直し	市民アンケートの実施	-	-	R6年度に実施予定
関連分野との連携を強化する	バス利用支援施策の継続、支線交通の運行形態の見直し、まめなカーのサービス維持、民間事業者との連携による利用支援	既存データの整理	R4実績：105,783人 利用者数の維持の目標を達成できず	地域代表者や民間事業者と連携強化をはかり、利用者増加を図りたい。	
地域と連携した取組みを展開、拡大する	民間事業者との連携による利用の支援、地域公共交通の情報提供の促進、観光客向けの公共交通情報発信	既存データの整理	R4地域が参画した取組数：0件 取組みが実施できず目標を達成できず	下呂市内公共交通において不足している部分を民間事業者等と情報交換を行い改善を図りたい。	

(記載に当たっての留意事項)

- ・ 本様式中、表題の「(○年○月～○年○月)」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「-」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果(議事録等)等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評